

義務教育学校企画準備室だより

平成30年2月7日 第6号

学区と登下校について説明します



太田東小学校、葦川西小学校、北中学校の3校が「施設一体型」義務教育学校となった時の学区と児童生徒の登下校について説明します。下図の中の黒い線で囲まれた地域が、現在の北中学校の学区です。図の中の、水色の円は北中学校を中心として半径2km圏内、赤色の円は半径2.5km圏内を表しています。



学区については、現在の北中学校の学区と同様になる予定です。

登下校については、7学年以上の生徒は今までと同様に徒歩や自転車通学、太田東小学校区の児童は今まで通り徒歩通学を予定しています。葦川西小学校区の児童については、通学距離が遠くなることもありますので、通学路を通った通学距離が約2.5kmを超える場合には（家から学校までの直線距離ではありません）、スクールバスを配車することも検討していきます。また、児童は学校の場所が変わりますので、通学班や通学路も改めて検討していくことになります。

児童生徒が安心して安全に登下校ができるよう検討していきますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学区について



<引用：Google マップ>